

# SAP(Sanbe Adventure Program) ～ 集団・人間関係づくりトレーニング ～

PA(プロジェクトアドベンチャー)の手法や考え方を参考にしながら、個と集団を望ましい発達に導く集団・人間関係づくりトレーニングです。

アクティビティ体験を通し、楽しく学び、自分やグループの在り方を考えるアドベンチャープログラムです。クラス・グループの信頼と絆を深める大きなきっかけとなります。

※プログラム確認表を事前提出していただきます。当日の打合せはありません。



## 活動のねらい・期待される効果

体験学習法の一つである「プロジェクトアドベンチャー」の考え方や手法を取り入れ、交流の家での体験を通して人と人との関わりを強め、生きる力と豊かな心を育み成長を促すプログラムです。

自分との対峙・挑戦、仲間への信頼・協力、成功体験・達成感など私たちの成長のために必要なことについて、仲間との体験を通して改めて気付くことができるプログラムです。

信頼を基とした人間関係の中、成長のための「気付き」に触れ、充実した学校生活や社会生活を送ることを目指しています。

<b>一斉実施可能人数</b>	40人以下(1クラス) ※同時に複数会場(複数クラス)での実施を希望するときは要相談。	<b>活動季節・条件</b>	通年
<b>所要時間</b>	2時間 午前 10:00～12:00 午後 13:30～15:30 ※原則上記の時間で実施します。	<b>実施場所</b>	講堂、体育館、柔剣道場等及び周辺
<b>主な対象</b>	小学生～ (学年、クラス、部活動、サークル、グループ等)		
<b>指導について</b>	交流の家職員がファシリテーター(活動支援者)となり、グループにふさわしいアクティビティを体験します。 プログラムの効果を発揮するためには、具体的なねらいやグループ情報が必要となります。		

## 活動の概略

- ①用具受け取り 活動に応じて、必要なものを受け取ります。
- ②活動 参加者全員でアクティビティを体験します。交流の家職員がファシリテーター(活動支援)します。
- ③振り返り 体験を通じた気付きや学びを振り返り、日常化へと方向付けます。

## 準備物

### 交流の家が貸し出しできる用具・材料

PAグッズや模造紙・水性ペンなど活動に必要なもの

### 利用者や団体が準備する用具・材料

活動しやすい服装

## 当日の動き

- ①用具の受け取り 事務室において、活動に必要な用具を受け取ります。
- ②活動(展開) スタッフと共に担当者も一緒になって体験します。
- ③振り返り 個々の学びを分かち合い、日常生活への関連付けを図ります。
- ④用具の片づけ 事務室まで、返却ください。

## 安全対策・環境への留意点

体を動かすアクティビティがあります。必ず水分を用意してください。

## 備考

○実施・紹介したプログラム構成やアクティビティを参考にしながら、日常生活の中での繰り返しの実践を行うことにより、プログラム効果を日常化へと結びつけていくことができます。